

## 別紙 1

### 講習用普通乗用自動車仕様書

#### 1 仕様総説

本仕様は、発注者（広島県）を「甲」とし、受注者を「乙」とする。

車両は、広島県警察において取消処分者講習等の講習等に使用するものであって、この仕様書に示す諸装置を備え、構造は堅ろうで性能良好なものとし、かつ、道路運送車両法の保安基準（昭和 26 年運輸省令第 67 号）に違反しない構造とすること。

#### 2 購入物品及び数量

講習用普通乗用自動車 1 台

#### 3 納入期限

令和 8 年 2 月 27 日

詳細なスケジュールは、甲と別途協議すること。

#### 4 納入場所

広島県福山市瀬戸町大字山北 54 番地 2 広島県東部運転免許センター

#### 5 提出書類

- (1) 製造・改造・納入までの計画書
- (2) 車両の仕様書（各改造項目等の取扱説明書を含む。）
- (3) その他、甲が必要とする書類

#### 6 納入の注意事項

- (1) 車両及び施設等に損傷、破損等が生じないように注意し、万一事故等が発生した場合は、乙において弁償すること。
- (2) 乙は、当該施設の担当職員に対し、車両の取扱い等、業務を遂行する上での必要事項を文書及び口頭において通知すること。

#### 7 仕様の内容

##### (1) 車両の基準

この車両の基準は、次に示すとおり構造堅ろう、性能良好なものとし、かつ、道路運送車両の保安基準に違反しない構造とすること。

- 乗車定員 5 名以上
- 全 長 4.40 メートル以上、4.90 メートル以下
- 車 幅 1.69 メートル以上、1.80 メートル以下
- 車 距 2.50 メートル以上、2.80 メートル以下
- 輪 距 1.30 メートル以上
- 補助ブレーキを有するもの

##### (2) 車台及び車体

###### ア 車体等の指定

4 ドア、セダン、オートマチック車（センターチェンジ）でハイブリッド

車とする。

イ 取付部品等

- (ア) 部品は特に指定するものを除き、純正部品を使用すること。
- (イ) 衝撃、曲がり、揺れ等を考慮した堅ろうな部品を使用すること。
- (ウ) 部品は、発錆又は老化したものを使用しないこと。
- (エ) 改造に当たっては、雨水等の漏水しない構造とすること。

ウ 車体内部の構造

- (ア) 床張りは、標準装備のものとする。
- (イ) 座席は、標準装備のものとする。
- (ウ) エアバック装着車であること。
- (エ) 集中ドアロック式であること。
- (オ) 窓の開閉は電動式とする。

エ カーナビゲーションシステム

カーナビゲーションシステムは付属しないこと。標準仕様であるなど、やむを得ない場合は、テレビチューナーは装備しないこととし、テレビチューナーを除外できない場合は、テレビジョン視聴ができない措置を施し、納入すること。

(3) 諸装置

- ア 助手席側に指導員用補助ブレーキを設けること。
- イ サイドブレーキは、手動式又は電子制御によるものとする。（足踏み式は不可）
- ウ 指導員確認用補助速度計を取り付けること。
- エ 指導員確認用方向指示器及び制動灯の各パイロットランプを取り付けること。
- オ ABS装置装着車とする。
- カ 指導員用足かけ（フットレスト）を取り付けること。
- キ 左右のドアミラーは、電動式としそれぞれドアミラー上部に指導員用サイドミラーを取り付けること。
- ク ルームミラー上部に、指導員用ルームミラーを取り付けること。
- ケ 安全運転支援装置のないもの、又は解除できるもの

(4) 付属部品

付属部品は、車体本体に次のものを取り付けること。（アは取付け不要）

- |                                     |     |
|-------------------------------------|-----|
| ア スタッドレスタイヤ（ホイール付き）                 | 4 本 |
| イ 標準工具                              | 1 式 |
| ウ フロアマット                            | 1 式 |
| 補助ブレーキ等の諸装置に合わせたものとする。              |     |
| エ 「講習中」等表示板（別紙のとおり）                 | 1 式 |
| オ サイドバイザー（幅 8 ～ 15 センチメートル程度の大型のもの） | 2 個 |

カ	停止表示器材	1 個
キ	取扱説明書	1 式
ク	ドライブレコーダー（前方部及び運転席部が録画可能なもの）	1 式
ケ	AP ドライブ AT-15（NM） 手動運転装置	1 式
コ	K ノブ 40mmDNK1	1 式
サ	吊下げ着脱左足アクセル	1 式
シ	運転席側アシストグリップ	1 式

(5) 車体色

白色等明るい塗色とする。

8 諸経費等

- 1 自動車重量税（2 年分）
- 2 自動車損害賠償責任保険料（37 か月分）
- 3 リサイクル料金（資金管理料を含む。）

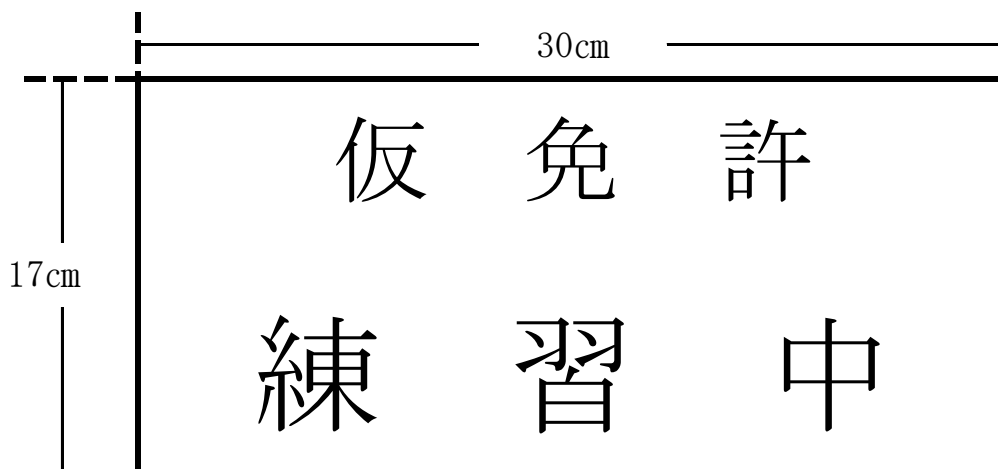
9 納車

納車は前記 4 の場所に乙が搬送し、納品検査を受けること。

10 その他

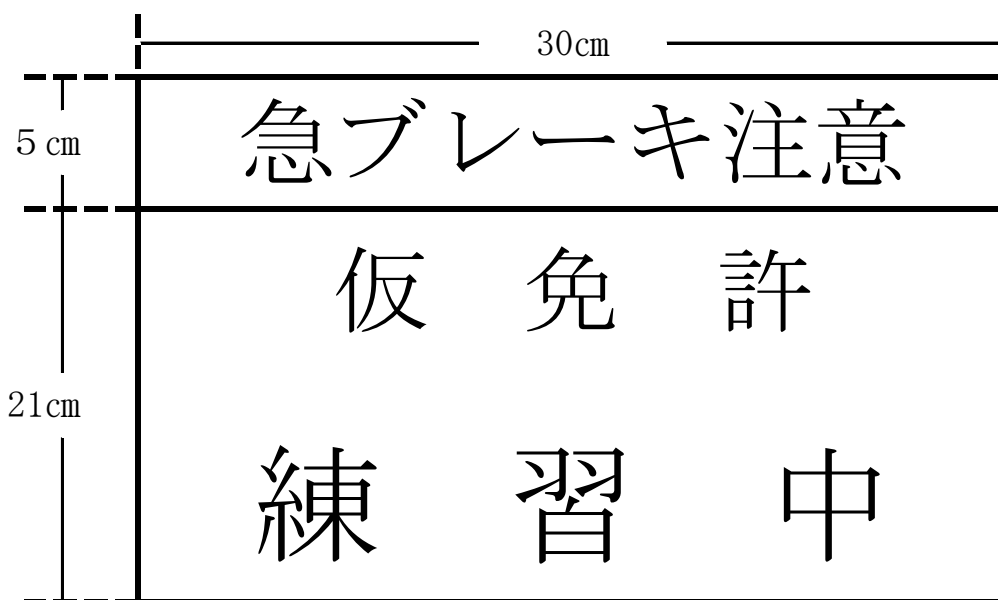
入札参加資格確認申請時に、仕様を満たす書類を提出し、確認を受けること。

図 1 「仮免許練習中」プレート（前）



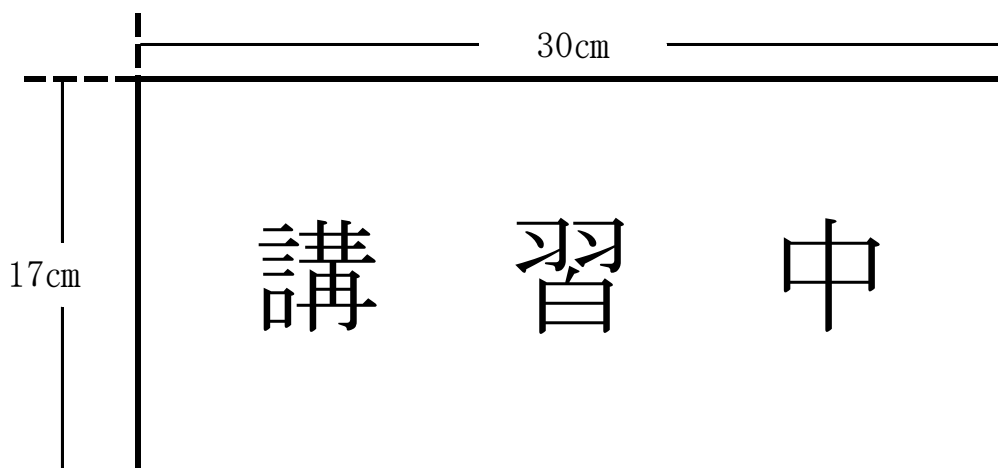
- ※ 白地に黒字
- ※ 仮免許（文字の大きさ 4 cm×4 cm・文字の太さ0.5cm）
- ※ 練習中（文字の大きさ縦 8 cm×横 7 cm・文字の太さ0.8cm）

図 2 「仮免許練習中」プレート（後）



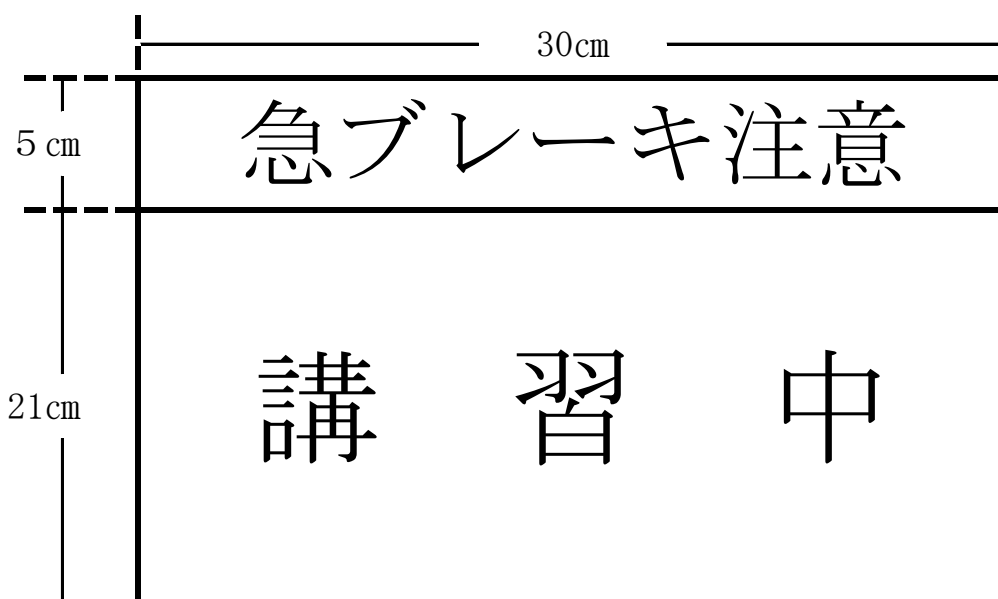
- ※ 白地に黒字（ただし、急ブレーキ注意の欄は黄色地）
- ※ 仮免許・急ブレーキ注意（文字の大きさ 4 cm×4 cm・文字の太さ0.5）
- ※ 練習中（文字の大きさ縦 8 cm×横 7 cm・文字の太さ0.8cm）

図3 「講習中」プレート（前）



- ※ 白地に黒字
- ※ 仮免許（文字の大きさ 4 cm × 4 cm ・ 文字の太さ 0.5 cm）
- ※ 練習中（文字の大きさ 縦 8 cm × 横 7 cm ・ 文字の太さ 0.8 cm）

図4 「講習中」プレート（後）



- ※ 白地に黒字（ただし、急ブレーキ注意の欄は黄色地）
- ※ 仮免許・急ブレーキ注意（文字の大きさ 4 cm × 4 cm ・ 文字の太さ 0.5）
- ※ 練習中（文字の大きさ 縦 8 cm × 横 7 cm ・ 文字の太さ 0.8 cm）

※ 図1・図3は車両前部、図2・図4は車両後部にそれぞれ取り付け、ホルダー式等でプレートの着脱が可能なものであること。ただし、車両の形状によりホルダーを前後にそれぞれ2式取り付けることが困難である場合は、それぞれ1式でも可とするが、別に車両前後に『講習中』であることを明示する標識（マグネット式）を付属すること。